

西新宿スマートシティプロジェクト

～「つながる街」西新宿を目指して～

令和4年度 第2回協議会

2022年11月7日（月）
（15:00～16:15）

R4年度第2回協議会 議事次第

議事次第

1. 開会の挨拶（宮坂副知事） 《5分－累計5分》
2. 協議会参加者の紹介 《1分－累計6分》
3. スケジュールの確認、第1回協議会の振り返り 《3分－累計9分》
4. 【R4年度の重点ポイント①】
広報・巻き込み活動・発信の強化 《8分－累計17分》
5. 【R4年度の重点ポイント②】
プロジェクトの都市実装に向けた取組推進 《23分－累計40分》
6. 【R4年度の重点ポイント③】
協議会の持続的な運営に向けた検討 《10分－累計50分》
7. 【その他】
Well-Beingアンケート先行調査結果の共有 《2分－累計52分》
8. 意見交換 《20分－累計72分》
9. 閉会の挨拶 《3分－累計75分》

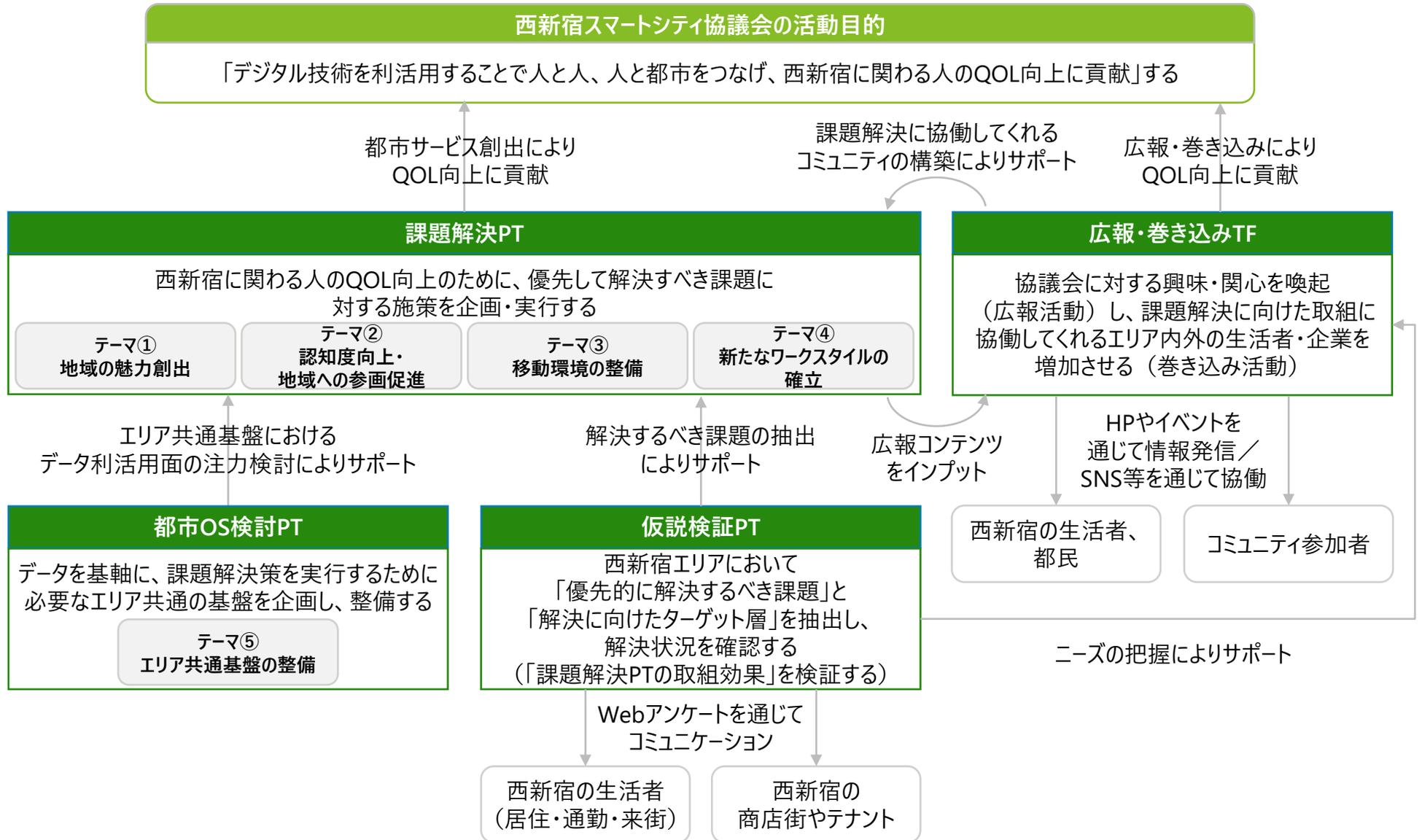
1. 開会の挨拶

2. 協議会参加者の紹介

3.スケジュールの確認、第1回協議会の振返り

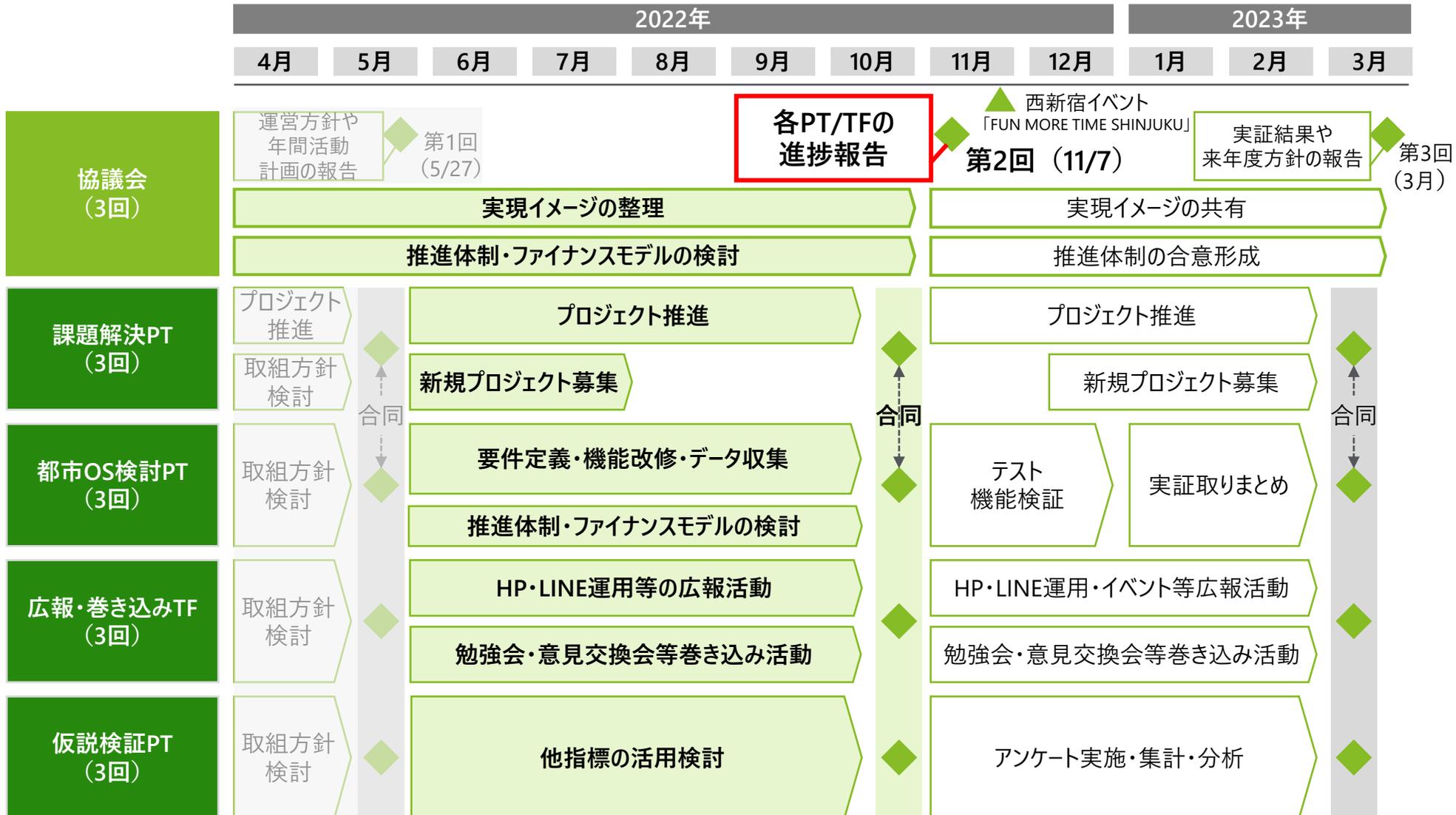
西新宿スマートシティ協議会について

協議会の目的達成に向け、課題解決策の推進や広報活動を通じた機運醸成を図る



R4年度スケジュール

今年度の協議会は全3回、本日は各取組の第1回以降の進捗を報告



※PT/TFについては、必要に応じて追加開催

協議会設立から3年目さらに魅力ある西新宿の 実現に向け協議会活動を次のステージへ!!

重点ポイント	活動方針	本日の報告事項
① 広報・巻き込み活動、 発信の強化	<ul style="list-style-type: none">■ 西新宿の方々に対して、協議会活動の認知度向上を図る■ 意見交換会などの取組から、協議会活動への意見の反映を図る	<ul style="list-style-type: none">■ 年度前半の振り返り■ 年度後半の取組予定
② プロジェクトの都市 実装に向けた取組推進	<ul style="list-style-type: none">■ プロジェクト間で連携することで取組や広報効果を拡充し、都市実装を促進する■ 未着手課題の解決に資する新規プロジェクトを組成し、取組の重層化を図る	
③ 協議会の持続的な 運営に向けた検討	<ul style="list-style-type: none">■ スマートシティ化を実感できる実装イメージを共有する■ 持続的な協議会運営を目指す	<ul style="list-style-type: none">■ 来年度以降に向けた検討の状況

4.【R4年度の重点ポイント①】 広報・巻き込み活動、発信の強化

①広報・巻き込み活動、発信の強化

活動方針

- 西新宿の方々に対して、協議会活動の認知度向上を図る
- 意見交換会などの取組から、協議会活動への意見の反映を図る

年度前半の主な取組

- 角川アスキー総合研究所のYoutubeLiveで西新宿におけるスマートシティの取組を紹介※西新宿LOVEWalkerプロジェクト内で説明
- 協議会活動を紹介する「西新宿スマートシティ通信」を8月に創刊し、毎月発行
- 西新宿のコミュニティメンバー※参加の意見交換会を2回実施

※協議会公式LINEを友達登録している方

「西新宿スマートシティ通信」の発行

協議会活動を紹介する「西新宿スマートシティ通信」を8月に創刊し、毎月発行

西新宿スマートシティ通信

情報発信状況

- 西新宿スマートシティ協議会
LINEコミュニティメンバー大募集！！（7/4発行）
- 西新宿スマートシティ通信Vol.1 2022年8月
- 西新宿スマートシティ通信Vol.2 2022年9月
- 西新宿スマートシティ通信Vol.3 2022年10月

配布状況

- 協議会LINEのコミュニティメンバーに対して発信
- 協議会HPに掲載
- 都庁の本庁勤務職員へメールで展開
- 協議会構成員への配布
 - ▶ イン트라ネット上の掲示板にて社員に発信
 - ▶ ビル入り口や執務室にチラシを掲示



ビルでの掲示状況

各社・団体内での配布に引き続きご協力ください

HP・LINEの活用

西新宿の取組と活動実績の発信により認知拡大と本活動への巻き込みを推進

西新宿スマートシティ協議会公式ホームページ

情報発信状況

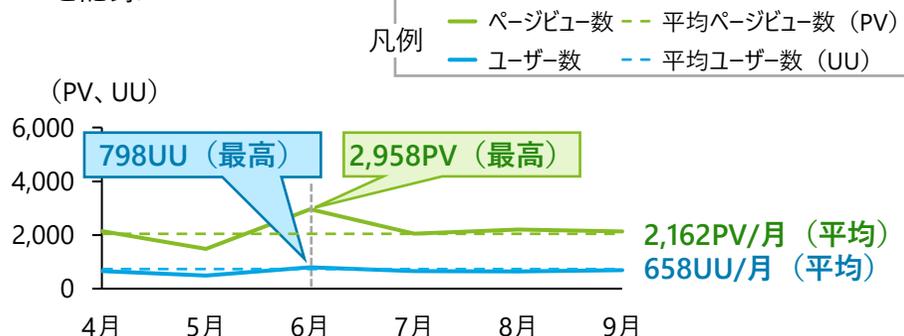
■ お知らせ：21件投稿

- 第1回協議会開催のお知らせ
- 中長期プロジェクト募集開始のお知らせ
- 意見交換会の参加者募集のお知らせ
- 西新宿スマートシティ通信発行のお知らせ
- 自動運転プロジェクト選定のお知らせ
- 中長期プロジェクト追加のお知らせ など



ページビュー数、訪問ユーザー数*1（月累計）

■ ページビュー数、訪問ユーザー数ともに、2022年6月に最多アクセス数を記録



*1：ユニークユーザー（集計期間内のウェブサイト訪問ユーザー数。期間内の同一ユーザーの訪問は1UUとしてカウント）

Googleアナリティクスの新バージョン「GA4」による算出。bot等による異常値を除いた値を掲載

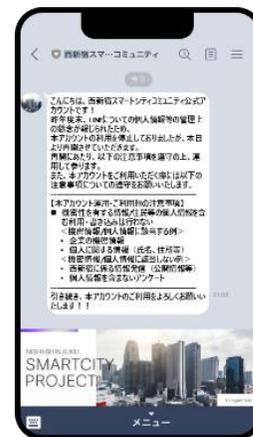
*2：友だち数（ターゲットリーチ数）=（登録者数 - ブロック数 - 属性不明者数）

LINE公式アカウント

情報発信状況

■ コンテンツ配信回数：20回

- 協議会始動のお知らせ
- YouTube生放送のお知らせ
- 意見交換会の参加者募集のお知らせ
- 西新宿スマートシティ通信発行のお知らせ
- 自動運転プロジェクト選定のお知らせ
- 中長期プロジェクト追加のお知らせ など



友だち数*2

■ LINE公式アカウント友だち数は869人（2022/10/24時点）

- 年度当初より112人（約1.15倍）増
 - LINEコミュニティメンバー募集のチラシを発行（7/4）及びYoutubeLive放送（7/6）により：44人増加



意見交換会の実施状況

西新宿のコミュニティメンバー※参加の意見交換会を2回実施

意見交換会（R4年度第1回）

ああ、知ってたら行ってたのにー！
西新宿で知りたい情報について話しませんか？

【日時】2022年8月25日（木） 【場所】TKP新宿西口センター
【主催】ジョルテ 【概要】西新宿生活者の情報に関する課題の収集
【参加者】10名

【実施内容】

- 西新宿エリアにおける情報収集に関する課題について議論
- ジョルテ担当者が、出た課題について参加者にヒアリング
- ロジックツリーを作成し、課題の解決策を検討

【実施結果】

- 「カフェ等の休憩場所の位置がわからない」、「期間限定の割引などのお得な情報が手に入らない」など食べることにする課題の収集
- 「地域の人と交流できる機会の情報が入ってこない」など交流に関する課題の収集
- その他イベント、学びの機会、芸術に関する情報収集の課題 など



意見交換会（R4年度第2回）

ログやノート、SNSにも使える記事の書き方や
編集方法をを大公開！みんなで作ろう！西新宿のメディア

【日時】2022年9月30日（金） 【場所】Odakyu未来カフェ
【主催】角川アスキー総合研究所 【概要】記事のアイデア出しと書き方のワークショップ
【参加者】5名

【実施内容】

- 角川アスキー担当者が、西新宿ユーザーが求める情報、使用している情報収集媒体についてヒアリング
- 角川アスキー編集長から記事の作成方法について説明
- 西新宿に関する記事の構成案を検討

【実施結果】

- 「お昼休みリラックスできるベンチや休憩スペースを知りたい」など休憩スポットに関する記事作成
- 「西新宿居住者向けに食料品、日用品が買えるお店を知りたい」など、店舗に関する記事作成

自分のメディアのつくり方



11月開催のイベント「FUN MORE TIME SHINJUKU」

“いつもと違う新宿を楽しもう、Let's たのしんじゅく”

開催概要

- 名称 FUN MORE TIME SHINJUKU (ファンモアタイム新宿)
- 開催期間 令和4年11月19日(土)～27日(日)
- 場所 西新宿エリア(都民広場、4号街路歩道、ビル広場等)
- 主な内容
 - ① 都民広場に人工芝を敷き、ピアノ演奏やキャンプ体験など子供も楽しく過ごせる空間
 - ② 座って会話を楽しめるベンチやテーブルを歩道上に設置
 - ③ スタンプを集め、街中を散策するウォークラリーを実施
 - ④ 新宿住友ビル三角広場等でスマートシティフェスタを開催
 - 【11月25日(金)～27日(日)】
 - ・XR技術など西新宿で実装を目指すスマートサービスを体験
 - ・会場ではQuizKnockとのクイズ大会やぶよぶよスポーツ対戦なども実施

- 主催 ファンモアタイム新宿実行委員会・一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会
- 共催 東京都
- 後援 新宿区



人工芝を敷いた都民広場



歩道上にベンチ・テーブル設置



スマートサービスの体験

① 広報・巻き込み活動、発信の強化

年度前半の活動で判明した課題

- ✓ 意見交換会への参加者の満足度は高いものの、参加者が集まりづらい
- ✓ コミュニティメンバーを増やすためにも、協議会活動を知らない方々に対しても協議会の存在や取組内容を認知してもらう必要がある

年度後半の取組事項

- 楽しく気軽に参加できる意見交換会の企画
- 各プロジェクトのサービス体験機会の提供（11月実施のイベントとも連携）
- デジタルツール等も活用したコミュニケーション方法も検討
- 西新宿スマートシティ通信は継続発行

5.【R4年度の重点ポイント②】 プロジェクトの都市実装に向けた取組推進

②各プロジェクトの都市実装に向けた取組推進

活動方針

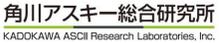
- プロジェクト間で連携することで、取組や広報効果を拡充し、都市実装を促進する
- 未着手課題の解決に資する新規プロジェクトを組成し、取組の重層化を図る

年度前半の主な取組

- プロジェクト間連携を促すため、プロジェクトリーダーが一堂に会する合同分科会を実施
- 9月に「西新宿先端サービス実装・産官学コンソーシアム」が発足
- 未着手の課題解消に向けた新規プロジェクトを募集し、2件のプロジェクトを追加

中長期の課題解決プロジェクト（2022年10月時点） 1/2

西新宿の課題解決プロジェクトを新たに2つ加え、計10個のプロジェクトを推進中

テーマ	実現される2~3年後の状態	プロジェクト名	プロジェクトリーダー	施策概要
①地域の 魅力創出	平日・休日や時間帯を問わず、 西新宿の特性を活かしたコンテンツを 提供・体験し、楽しんでいる状態	①-1. 新宿WoW プロジェクト		地域資源を活用した 魅力的なコンテンツの創出・ コンテンツ間の連携促進
		②-1. コミュニティ形成・交流人口増加 プロジェクト		地域内外での交流活性化を 図る部活動コミュニティ活動等 の実施
		②-2. スマートシティ カレンダー		エリア内情報をカレンダーアプリ に連携することによる 情報集約と情報発信
		②-3. 西新宿LOVEWalker プロジェクト		生活者参加型の Webメディアによる エリアの情報発信
②認知度 向上・地域へ の参画促進	個人のニーズに合った情報や 地域内コミュニティ活動の情報が 手に入ることで「人と人」「人と都市」が つながれる状態	②-4. 無人対話型受付案内 プロジェクト	 株式会社レスターエレクトロニクス	ルート・イベントの案内や ユーザーの声収集のための キャラクター・インターフェイス提供

中長期の課題解決プロジェクト（2022年10月時点） 2/2

西新宿の課題解決プロジェクトを新たに2つ加え、計10個のプロジェクトを推進中

テーマ	実現される2~3年後の状態	プロジェクト名	プロジェクトリーダー	施策概要
③移動環境の整備	誰もがニーズに合った移動方法を選択し、ゆとりある空間で、安心・快適にエリア内を移動できる状態	③-1. 次世代モビリティプロジェクト	 損保ジャパン	西新宿の魅力スポット、ワークスペースをつなぐ次世代モビリティの提供
④新たなワークスタイルの確立	特定のオフィスに限らず快適に働ける環境があり、エリア内外のワーカーが高い生産性で働けている状態	④-1. 西新宿CAMPプロジェクト	 Tomorrow, Together 大成建設 For a Lively World KDDI Research	先端技術を備えた屋外ワークスペースやジョブマッチングプラットフォームの構築
⑤エリア共通基盤の整備	エリア内の実証や各種サービス実装に必要な共通基盤（ハード・データ・ルール等）の利活用が円滑かつ迅速にできる状態	⑤-1. 西新宿TSUNAGUプロジェクト	 一般社団法人 新宿副都心エリア 環境改善委員会 東京都	各プロジェクトの拡大に係るエリア共通基盤の整備
		New ⑤-2. “スマエネ”プロジェクト	 TOKYO GAS TGES	建物BEMSデータと連携した需給最適制御の推進
		New ⑤-3. データ利活用プロジェクト	 JTOWER 東京電力パワーグリッド NTT東日本	スマートポールからの取得データを活用したユースケースの発掘・サービスの提供

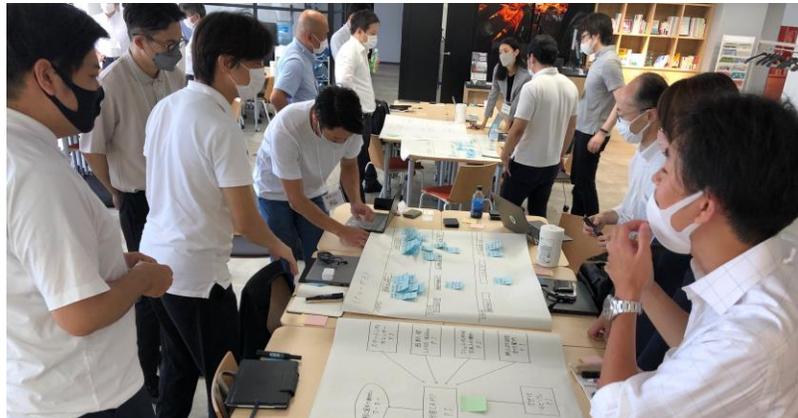
合同分科会の開催

プロジェクト間連携を促すため、プロジェクトリーダーが一堂に会する合同分科会を実施

合同分科会

- 目的
実装に向けたプロジェクト連携案を検討すること
- 開催日時
2022/8/1（月）11:00~12:30
- 場所
TOKYO UPGRADE SQUARE
- 参加者
中長期プロジェクトのリーダー
- プログラム
各プロジェクトからのリーンキャンバスの発表
プロジェクト連携案の検討
- 合同分科会での成果
「新宿WoWプロジェクト（小田急電鉄株）」と
「西新宿CAMPプロジェクト（KDDI株等）」を中心
としたプロジェクト連携図を作成

各プロジェクトごとに連携可能性を検討開始
→検討状況は各プロジェクトから報告



取組サマリ | テーマ①：地域の魅力創出

プロジェクト	取組状況
<p>①-1. 新宿WoW プロジェクト</p> 	<ul style="list-style-type: none">■ 取組実績（2022年度前半）<ul style="list-style-type: none">• イベントの開催<ul style="list-style-type: none">✓ 新宿中央公園検定✓ しんじゅくこどもまつり• XR施設「NEUU」の開業■ KPI（2022年度）<ul style="list-style-type: none">• 連携プレイヤー数（地域プレイヤー・地域外プレイヤー）各+1 →XR映画祭、Candle Nightで各+1予定• 提供コンテンツ数 各イベント+2、コンテンツ+1 →11月以降イベント開催予定• 体験ユーザー数（女性参加割合・夜間活動状況） →11月以降のイベントで評価予定
<p>取組概要</p>	
<ul style="list-style-type: none">• 地域資源・地域イベント等を活用し、魅力的なコンテンツの発掘及び創出やコンテンツ間の連携を促進し、魅力が生まれるプラットフォームの構築を推進する	<ul style="list-style-type: none">■ 今後の取組予定（2022年度後半）<ul style="list-style-type: none">• イベントの開催<ul style="list-style-type: none">✓ Candle Night✓ XR映画祭「Beyond the Frame Festival」（11/17～24）■ プロジェクト間連携<ul style="list-style-type: none">• 西新宿LOVEWalker：イベント情報（特集記事等）を掲載し、西新宿LOVEWalkerを通じて告知<ul style="list-style-type: none">✓ 月1回情報共有のMTGを実施中✓ 企画の進捗に合わせて具体的連携を検討予定• スマートシティカレンダー：イベント情報を連携し、スマートシティカレンダー上でイベントを告知<ul style="list-style-type: none">✓ 情報共有MTG実施済み✓ Candle Night @SCPでの連携した取り組みを検討予定• コミュニティ形成・交流人口増加：DOORとNEUUを活用し、リアルとバーチャルでのコミュニティを形成<ul style="list-style-type: none">✓ 今後の活用に関する事務局等での整理を踏まえて、改めて活用可能性を検討



取組サマリ | テーマ②：認知度向上・地域への参画促進 (1/2)

プロジェクト | 取組状況

②-1.
コミュニティ形成・交流人口増加
プロジェクト



取組概要

- メタバースプラットフォーム「DOOR」にて「バーチャル西新宿」を立ち上げ、リアルとバーチャルによる西新宿エリアの認知度向上、バーチャル空間上での交流を促進

- 取組実績 (2022年度前半)
 - 団体・企業のルーム作成依頼
- 今後の取組予定 (2022年度後半)
 - メタバースプラットフォーム「DOOR」を活用して、西新宿の街を再現した「バーチャル西新宿」を11月に立ち上げ、各団体・企業制作のルームを集約 (現在6団体が検討中)
 - 西新宿のイベントとの連携を推進
 - ルームの作成を、他団体にも検討していただきたい



「DOOR」のルームイメージ

プロジェクト | 取組状況

②-2.
スマートシティカレンダー
プロジェクト



取組概要

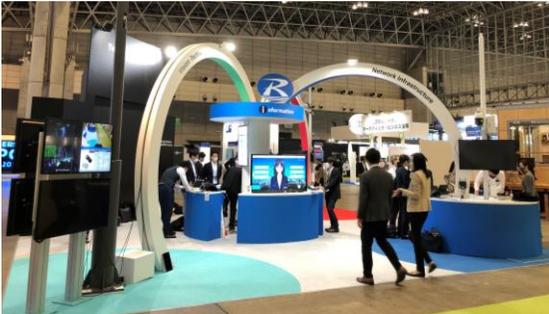
- 西新宿のイベント情報を統一的に発信できるサービスの創出

- 取組実績 (2022年度前半)
 - 8/25に意見交換会の実施
 - カレンダー型の情報共有アプリ「Spotta」の開発
- KPI
 - アプリ利用者5,000人、連携施設100か所 → アプリリリース後評価予定
- 今後の取組予定 (2022年度後半)
 - 「Spotta」の展開 (イベントに合わせて、サービス開始の告知を予定)
 - 地域のイベント情報サイト「マチカレ」リリース
 - 施設や店舗が情報を発信できる仕組みを提供 (クーポン等も)



取組サマリ | テーマ②：認知度向上・地域への参画促進 (2/2)

プロジェクト	取組状況
<p>②-3. 西新宿LOVEWalker プロジェクト</p> <p>角川アスキー総合研究所 KADOKAWA ASCII Research Laboratories, Inc.</p>	<p>■ 取組実績 (2022年度前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> 西新宿LOVEWalkerは、地域の方々と一緒に作るUGMを目指し、地域の方の連載記事を展開 7/6に宮坂副知事も出演いただきYouTube生放送を実施 9/30に意見交換会を実施 <p>■ KPI</p> <ul style="list-style-type: none"> 20以上の地域関連企業・団体が連載記事を掲載 →現在、15の企業・団体が実施 西新宿LOVEWalkerを起点としたコミュニティやイベントの実施 →YouTube生放送を1回実施済み <p>■ 今後の取組予定 (2022年度後半～来年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「スマートシティフェスタ」などのイベントコンテンツ配信 第2回YouTube生放送、主催イベントの実施
<p>取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 西新宿LOVEWalkerを通じた、西新宿の情報発信 TwitterやYoutubeを通じた、西新宿に関する情報発信 	

プロジェクト	取組状況
<p>②-4. 無人対話型受付案内 プロジェクト</p> <p> 株式会社レスターエレクトロニクス</p>	<p>■ 取組実績 (2022年度前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> CEATECなどの展示会での出展による検証 大手商業施設への試験的設置 <p>■ KPI</p> <ul style="list-style-type: none"> 有人案内のリモート化による働き方改革 非接触・非対面の対話案内 (ユーザー問い合わせ完遂vs離脱率) 対話ログによるその時々々の周囲環境への反応収集と施策への反映 (達成状況) 展示会での体験機会の実現 <p>■ 今後の取組予定 (2022年度後半)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「スマートシティフェスタ」への出展による効果検証
<p>取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> キャラクター・インターフェイスを活用した対話型受付案内により、来訪者の利便性を向上するとともに、ユーザーの声を収集 	 <p>CEATEC 2022の様子</p>

取組サマリ | テーマ③：移動環境の整備

プロジェクト

③-1.
次世代モビリティ
プロジェクト



取組概要

- 西新宿の魅力スポット、ワークスペースをつなぐ次世代モビリティの提供
- 安心・安全・快適な移動サービス実現に向けた取組み

取組状況

■ 取組実績（2022年度前半）

- 新宿副都心エリア環境改善委員会と連携した自動運転タクシーの実証実験を計画

■ KPI

- 乗車アンケートの満足度（安心・安全・快適性など）90%以上
- 有償チケット発行への意見「購入する」の割合50%以上
→実証後、アンケートを実施予定
- 歩行と比較した場合の移動時間が50%以上短縮
→実証後、評価予定

■ 今後の取組予定（2022年度後半～来年度）

- 「スマートシティフェスタ」に来場される一般の方に試乗してもらい、イベント時の臨時的移動手段としての有効性を検証
- 今後の西新宿における実装に向けて、関係者にも試乗してもらい、意見交換を実施予定
- 実証後、実装に向けた課題を整理
- 2023年度の実装に向け、行政・関係者と協議



自動運転車呼び出し専用アプリイメージ

取組サマリ | テーマ④：新たなワークスタイルの確立

プロジェクト	取組状況
--------	------

④-1.

西新宿CAMP
プロジェクト



- 取組実績（2022年度前半）
 - プロジェクト間連携の検討
- KPI
 - ワークスペース稼働率50%
 - ワークスペース再利用意向75%
→実証で評価予定
- 今後の取組予定（2022年度後半）
 - 自己成長・価値観アップデートをし続けるワークスタイルの実現に向けて、デジタル技術を用いて日常的に高い効果の内省（リフレクション）を行える空間の実証を実施予定
- プロジェクト間連携
 - 西新宿LOVEWalker：西新宿LOVEWalkerでの情報発信
 - ✓ 2社間で連携に関する意見交換を実施済み
 - ✓ ワークスペース要件・関係者が固まった段階で執筆内容を具体化予定

取組概要

- いつでもどこでも快適に働けるワークスタイルの実現に向けて、屋外でも快適にオンラインのグループワークができる空間の実証を実施
- 自己成長・価値観アップデートをし続けるワークスタイルの実現に向けて、日常的に高い効果の内省（リフレクション）を行える空間の実証を実施

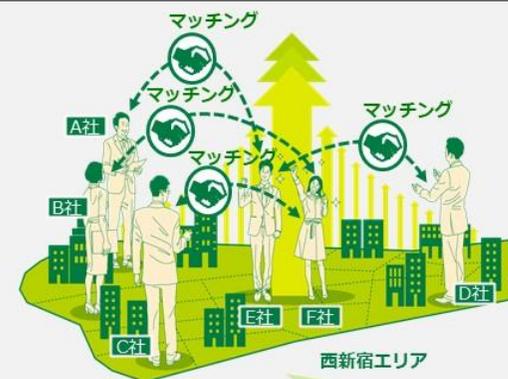
ワークスペースのイメージ ※写真は令和3年度の実証より



オフィスに限らず好きな場所で
高い生産性で働けるワークスペースの提案

⇒ワークスペースについて
本日まで説明

ジョブマッチングのイメージ



企業・自治体を超えた
ジョブマッチング機会の提案

取組サマリ | テーマ⑤：エリア共通基盤の整備 (1/2)

プロジェクト

⑤-1.
西新宿TSUNAGU
プロジェクト



取組概要

- オープンスペースの利活用促進に向け、エリアデータが集約されているデータライブラリと、オープンスペースデータを2D/3D地図上で確認し、各種申請手続きや問い合わせができるダッシュボードの提供
- 来年度以降、取組をモビリティ分野に拡張するための各種検討

取組状況

- 取組実績 (2022年度前半)
 - オープンスペース利活用の検討から申し込みに必要な機能の整理
 - オープンスペース利活用時に必要なデータの整理
 - エリアOSの改修
- KPI (2023年度末)
 - 利用ユーザー数10件
→2022年度5件予定 (コンソーシアム企業等)
 - 利用できるデータ種数6種類
→現在6件 (スマートポールの人流データなど)
- 今後の取組予定 (2022年度後半)
 - エリアOSの実運用を想定した検証 (2023年度)
 - ユースケースを拡張し、2024年からの実装に向けた検討
- プロジェクト間連携 (2022年度後半)
 - 新宿WoW：イベント開催場所検討の検証
 - 西新宿CAMP：屋外ワークスペース設置場所検討の検証
 - データ利活用：スマポデータをエリアOSに連携し、蓄積 (2023年度)
 - 次世代モビリティ：モビリティ分野の新規ユースケースの創出



取組サマリ | テーマ⑤：エリア共通基盤の整備 (2/2)

New

プロジェクト

取組内容

⑤-2.

“スマエネ”
プロジェクト



■ 取組概要

- 建物（モデルビル）のBEMSデータと連携した需給最適制御の推進、電力需給ひっ迫状況改善への貢献、カーボンニュートラル化の推進

■ KPI

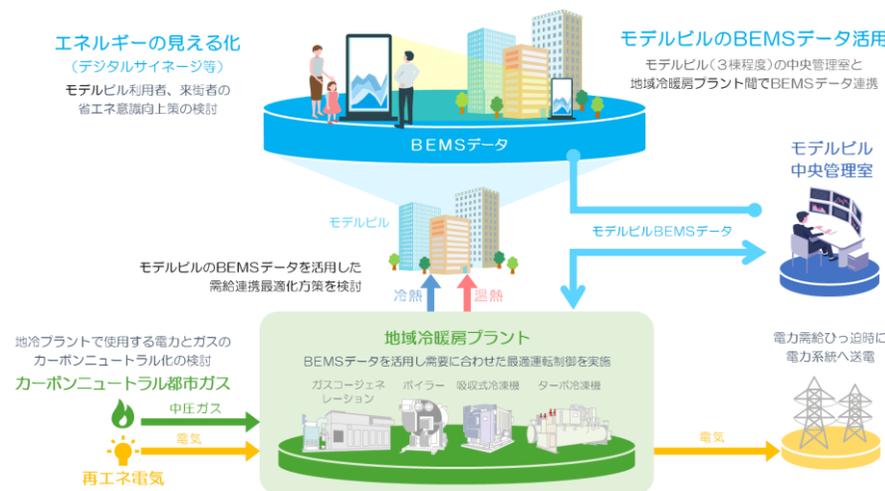
- 電力の販売量
→約8,000kWの送電を実施済み
- ヒアリング（アンケート）先10社
→各ビル担当者にアンケート送付済み

■ 今後の取組予定（2022年度）

- ヒアリングの実施
- モデルビル候補の選定

エネルギーの見える化
(デジタルサイネージ等)
モデルビル利用者、来街者の
省エネ意識向上策の検討

モデルビルのBEMSデータ活用
モデルビル(3棟程度)の中央管理室と
地域冷暖房プラント間でBEMSデータ連携



New

プロジェクト

取組内容

⑤-3.

データ利活用
プロジェクト



■ 取組概要

- スマートポールからの取得データを活用したユースケースを発掘すると共にサービスの提供を推進し、スマートシティに必要なデータとサービスの在り方を検討

■ KPI

- ユースケース創出数(2件)→現在 0 件
- PoC実施数(2件) →現在 0 件
- 1事業者あたりの支払意向金額(2件) →現在 0 件

■ 今後の取組予定（2022年度）

- 事業者との連携検討
- 実施内容調整
- PoCの実施



西新宿先端サービス実装・産官学コンソーシアムの発足

産官学連携コンソーシアムの発足

- 西新宿をフィールドとして、産官学が連携し各企業共通の課題を解決することでデジタルサービスを実装する
- サービス提供事業者や大学発スタートアップ等を含め延べ61者が参画

西新宿先端サービス実装・産官学コンソーシアム

サービス提供事業者(35者)

サービスの提供

61者

大学発スタートアップ等(14者)

先端技術の提供

(課題の解決)

技術の蓄積

+

運用ルール作り

+

ビジネスモデル確立

東京都

各種支援・調整

有識者

知識の提供

地元企業、通信キャリア(12者)
/エリマネ

フィールド/通信基盤の提供
地域ニーズの掘り起こし

デジタルサービスの実装に向けた取組

実装されるデジタルサービスの例

自動配送
ロボット

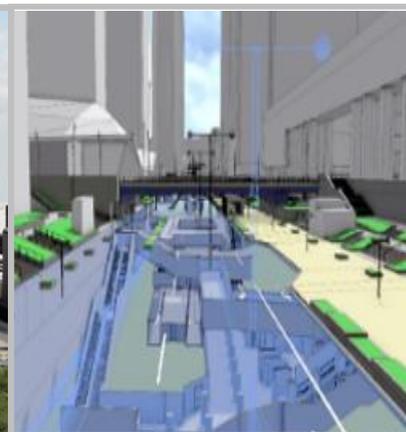
川崎重工業(株)



ロボットの常時配送サービスの開始

デジタル
ツイン

大成建設(株)



デジタルツイン上のシミュレーションで市民がまちづくりに参加

XR

小田急電鉄(株)



XRラボが常設され、まちナカではXRエンタメが楽しめる

スマートシティ
アプリ

ジordan(株)



地域イベント情報等と連携し、最適な案内を行う

2024年度までに西新宿をデジタルサービスをいつでも利用できる街へ 29

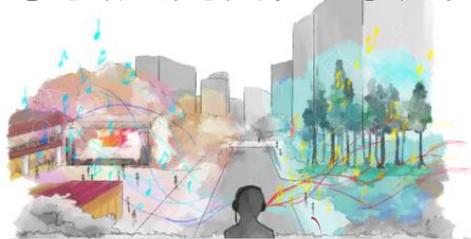
大学発スタートアップ等と連携したサービス創出

- 新しいサービスを創出するために、先端技術を持つ大学発スタートアップ等がコンソーシアムに参加
- 西新宿フィールドで、先端技術を活用した新しいサービスを実現

大学発スタートアップ

(株)coton

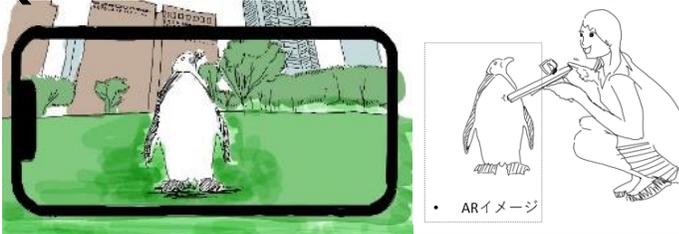
(東京藝大発スタートアップ)



音響技術

モーションリブ(株)

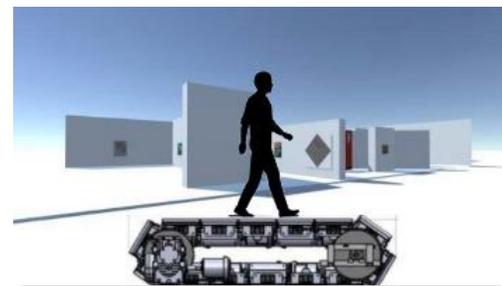
(慶應大学発スタートアップ)



感触技術

大学研究室

筑波大学岩田研究室



VR空間構築

先端技術の提供

新たなサービスを創出する

例 新宿中央公園で触れるAR動物園を開催

フィールドの提供 他

地元企業・エリマネ

②各プロジェクトの都市実装に向けた取組推進

年度前半の活動で判明した課題

- ✓ プロジェクトの社会実装・連携の推進に向けた課題（実装に向けた行政との調整など）を把握し、解消していく必要がある
- ※ 各プロジェクトは2,3年後目指す姿の実現のため、2023～4年度頃の実装を目指している

年度後半の取組事項

- 2024年度までのプロジェクトの社会実装に向け
- 各プロジェクトの社会実装に向けた連携を促すとともに、協議会（事務局）としてもサポートを行う
（例：行政との打合せへの同行など）
 - 9月に発足したコンソーシアムと連携し、エリアの課題とプロジェクト実装の課題解決を進める

6.【R4年度の重点ポイント③】 協議会の持続的な運営に向けた検討

③協議会の持続的な運営に向けた検討

活動方針

- スマートシティ化を実感できる実装イメージを共有する
- 持続的な協議会運営を目指す

年度前半の主な取組

- まちの将来像、コンセプト、再整備イメージなどを示す再整備方針案を作成中（西新宿地区再整備方針検討委員会）
- 協議会活動やエリアOSなどのエリア共通基盤の持続的な運営に向けて、エリアマネジメント組織が実現できるマネタイズスキームの調査・整理を実施
- 今後の協議会の運営体制や協議会が果たす役割を検討

西新宿地区再整備方針案の検討状況

協議会の体制・ファイナンスモデルの検討

③協議会の持続的な運営に向けた検討

年度前半の活動で判明した課題

- ✓ 地元の意見を一層反映させるため、コミュニティ活動を定期的かつ継続的に企画・運営していく必要がある
- ✓ 協議会活動やプロジェクト実装の推進を円滑に継続的に行う必要がある
- ✓ 西新宿地区再整備方針の検討が進んでおり、将来的な実装イメージに合わせた取組の推進が必要である

年度後半の取組事項

左記の課題に対応した体制を検討

- デジタルツール等も活用したコミュニティの活性化
- 自立した運営とコンソーシアムなど関係機関の活動に合致する協議会の新たな体制（PT/TFの見直し、エリア共通事業を担う新組織の設置を含む）
- 再整備方針に示す将来像の実現に向けた取組の重点化（①空間マネジメント、②移動交通）

※ 次回（第3回協議会）の予定

将来的な運営体制と移行スケジュールの事務局案提示

7.その他

Well-Beingアンケート先行調査結果の共有

SCI調査結果の活用方針

今後もSCI調査結果が更新されたら、継続して結果確認・分析を実施し、傾向把握を行う

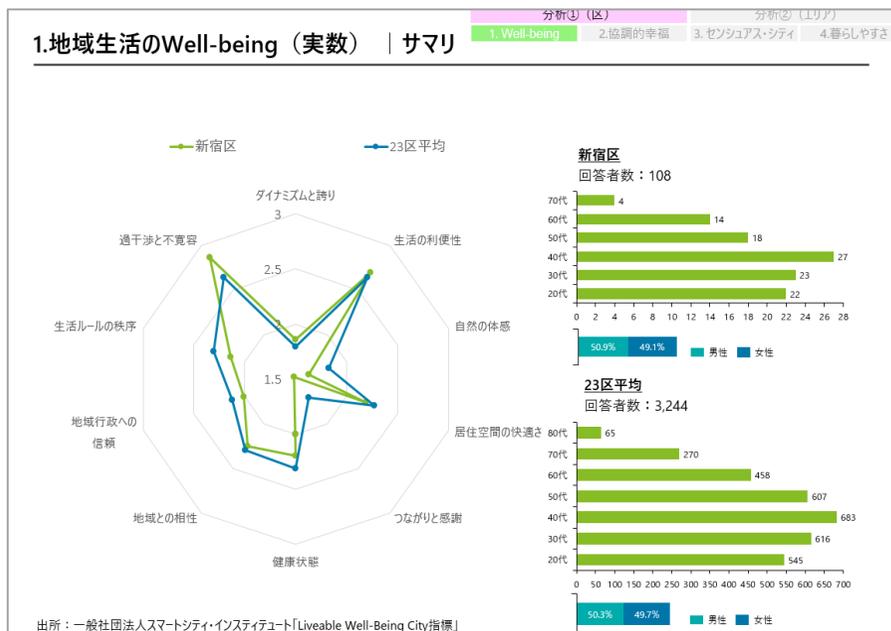
活用方針

- 他区および他エリアと比較した際の、西新宿の現状把握のための参考情報として扱う
 - ① 新宿区の傾向把握
 - ② 西新宿エリアの傾向把握
- 今後もSCI調査結果を継続して注視し、結果が更新された場合は、改めて分析のうえ、傾向把握を行う

分析結果資料の構成

1. 新宿区と23区平均の比較
 - 1-1. 地域生活のWell-being
 - 1-2. 協調的幸福
 - 1-3. センシュアス・シティ+寛容性
 - 1-4. 暮らしやすさ
2. 西新宿エリアと23区平均の比較
 - 2-1. 地域生活のWell-being
 - 2-2. 協調的幸福
 - 2-3. センシュアス・シティ+寛容性
 - 2-4. 暮らしやすさ

分析結果イメージ



※分析結果は本紙Appendixに掲載していますので、ご確認ください

8. 意見交換

意見交換

皆様の忌憚ないご意見をお願いします

目的

- 中長期プロジェクトの実装やプロジェクト間の連携推進に向けた課題や、課題解消に向けた効果的な取組について意見交換を行うこと
- 西新宿スマートシティ協議会の広報や巻き込みのための取組に関する意見交換を行うこと
- 持続的な協議会活動の運営に向けた方針に関する意見交換を行うこと

意見交換のポイント

- 各プロジェクトの実装に向け、プロジェクト間での連携や協力可能な点
- 西新宿スマートシティ協議会をより多くの人に周知し、巻き込むために取組可能な点
- 次年度以降の協議会の運営体制に関するご意見

ルール

- ご所属や役職などを忘れ、西新宿に関わる一個人としてご意見ください
- ご発言の際には①ご所属、②お名前を冒頭に仰ってください
- 本討議に関する詳細（発言者名・発言者毎の発言内容等）は公開されません
※本協議会の議事録は、概要のみ公開を予定

協議会設立から3年目さらに魅力ある西新宿の実現に向け協議会活動を次のステージへ!!

① 広報・巻き込み活動、発信の強化

- 西新宿の方々に対して、協議会活動の認知度向上を図る
- 意見交換会などの取組から、協議会活動への意見の反映を図る

② プロジェクトの都市実装に向けた取組推進

- プロジェクト間で連携することで取組や広報効果を拡充し、都市実装を促進する
- 未着手課題の解決に資する、新規プロジェクトを組成し、取組の重層化を図る

③ 協議会の持続的な運営に向けた検討

- スマートシティ化を実感できる実装イメージを共有する
- 持続的な協議会運営を目指す

【参考】西新宿スマートシティ協議会設置要綱

令和2年5月15日制定
令和3年5月14日改正

(名称)

第1条 本会は、西新宿スマートシティ協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、西新宿に関わる団体が連携し、このエリアの課題を把握するとともに、デジタル技術等を活用した課題の解決を進め、この街に関わる方々のQOL（生活の質）の向上を図ることを目的に設置する。

(組織)

第3条 協議会は、別紙の協議会構成員をもって組織する。

(協議会)

第4条 協議会は、協議会運営事務局が招集する。

2 協議会は、協議会運営事務局が必要があると認めるときは、協議会構成員以外の者を会議に出席させ、意見等を求めることができる。

3 協議会の資料及び議事概要は、原則として公開する。

(プロジェクトチーム等)

第5条 協議会運営事務局は、西新宿エリアにおけるスマートシティの実現に係る諸課題を個別具体的に検討する必要がある場合は、協議会の下にプロジェクトチーム等を設置することができる。

(協議会運営事務局)

第6条 協議会の庶務は、東京都デジタルサービス局デジタルサービス推進部及び一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会事務局において処理する。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に必要な事項は協議会運営事務局が別に定める。

附則

この要綱は、令和2年5月15日から施行する。

この要綱は、令和3年5月14日から施行する。

9. 閉会の挨拶